

令和4年度第1回高松市創造都市推進審議会 事前回答テーマ

参考資料

回答者 植中 公幸 委員

No	プロジェクト	回答内容	区分	担当課
1	こども	<b>NO.6高松市美術館アートスペース</b> 情操教育の一環として大切な取り組みである。童話作家デイク・ブルーナの作品展示開催中に立ち寄ったが、親子連れで大変賑わっていた。画材などもっと増やし、ワークショップを開くと良い。予算も倍増してはどうか。	意見	美術館美術課
2	こども	<b>NO.11劇団四季ミュージカル「こころの劇場」</b> 映像配信対応は成功だと思う。臨場感はないが、周囲に気兼ねなく楽しめる。	感想	文化芸術振興課
3	工芸	<b>NO.1伝統的ものづくり学校巡回教室</b> 廃止の理由は。児童に好評なのになぜ廃止にするのか。	質問	産業振興課
4	食	<b>NO1.人・農地プラン推進事業</b> 令和2年度に決算額39,231千円の実績があるのに、R3・4年度はなぜ0なのか？	質問	農林水産課
5	食	<b>NO2.高松ブランド農産物育成支援事業</b> かがわ県ブランドとすべきかもしれないが、さぬきのゆめ2000を使用した「さぬき餃子」のブランド化を推進する。	意見	農林水産課
6	交流	<b>NO2.観光客受入環境整備事業</b> 以前から提唱している事案だが、フリーwi-fiの更なるエリア拡大を早急に推進すべき。どこまで進んでいるのか？具体的な計画も示されていない。	質問	観光交流課
7	交流	<b>NO.8高松城跡の「桜御門」の完成</b> <b>NO.9屋島山上拠点施設整備事業</b> 「やしまーる」が8月5日にオープン いずれもやや遅ればせながらの完成であるが、今後の観光客増加が期待される	感想	観光交流課
8	交流	<b>NO.12温泉をいかした塩江地域の観光振興事業</b> 椋川ダムの完成により観光ルートとして期待されるが、「奥の湯温泉」がH29.2.27に閉館したのが残念だ。静かで景観もよく、蛍の宿として人気スポットだった。	感想	観光交流課
9	交流	<b>NO.26高松市文化芸術ホール改修事業</b> 実施実績上昇率130.4%の形状は意味がない。進捗状況を示すべきである。	意見	文化芸術振興課
10	交流	<b>NO.34市民活動センターの運営事業</b> 広報たかまつのカルチャーページにネット配信登録のアドレスを記載し、活用を促進する。	感想	男女共同参画・協働推進課
11	交流	<b>NO.35障がい者アートリンク事業</b> 参加延べ人数の記載がない。	質問	障がい福祉課